

奈良県総合医療センター職員の新型コロナウイルス感染について

1. 看護師の感染について

報告 1 例

○経緯等

感染者は奈良市在住の30代女性の看護師です。

1月23日にPCR検査を実施し、コロナ陽性であることが判明しました。当該職員の感染経路は不明です。

○病院の対応

今回の職員の陽性判明による院内感染は確認されなかったことから、当センターでは引き続き感染防止対策を徹底しながら、診療を継続してまいります。

報告 2 例

○経過等

感染者は奈良県生駒市在住の40代女性の看護師です。

1月24日にPCR検査を実施し、コロナ陽性であることが判明しました。当該職員の感染経路は不明です。

○病院の対応

今回の職員の陽性判明による院内感染は確認されなかったことから、当センターでは引き続き感染防止対策を徹底しながら、診療を継続してまいります。

報告 3 例

○経緯等

感染者は奈良県生駒市在住の30代女性の看護師です。

1月24日にPCR検査を実施し、コロナ陽性であることが判明しました。当該職員の感染経路は不明です。

○病院の対応

今回の職員の陽性判明による院内感染は確認されなかったことから、当センターでは引き続き感染防止対策を徹底しながら、診療を継続してまいります。

2. 患者の感染について

○経緯等

感染者は京都府相楽郡精華町在住の90代男性です。

1月24日にPCR検査を実施し、コロナ陽性であることが判明しました。当該患者の感染経路は、当該患者が利用するショートステイで1月21日に利用者1名がコロナ陽性者と判明しています。

当該患者は1月19日及び20日にショートステイを利用しており、ここから感染したものと思われます。

○病院の対応

院内においては、常にマスク装着と手指消毒を徹底していることと、これに関連する新たな感染者が発生していないため外来診療及び入院については通常の医療を継続することとしています。

3. 事務職員の感染について

○経緯等

感染者は奈良県大和郡山市在住の40代女性の事務職員です。

1月25日にPCR検査を実施し、コロナ陽性であることが判明しました。当該職員の感染経路は不明です。

○病院の対応

今回の職員の陽性判明による院内感染は確認されなかったことから、当センターでは引き続き感染防止対策を徹底しながら、診療を継続してまいります。

以上

発表年月日：令和4年1月26日
担当部署名：地方独立行政法人奈良県立病院機構 奈良県総合医療センター
担 当：特命院長補佐 村田
連 絡 先：TEL 090-5164-5953、FAX 0742-46-6011